





鹿港は台中の西で海に近い所にあり、台湾の文化芸術の中心として栄えた歴史ある町で、民俗文化の豊かな町です。

鹿港クラブの人達が歓迎の赤い横断幕を用意して台北の空港まで出迎えに来て下さいまして、空港から一緒に台中へ行き、鹿港民俗博物館を案内してもらいました。

例会をした所には特大の花輪や生花を沢山並べて、御夫人方も来て歓待されました。懇親会は非常に盛り上がり、日本の演歌のカラオケで長時間にぎわいました。

松川先生が海軍時代に海南島におられた時、先生に世話になった台湾人が何人も先生を慕って空港へ出迎えに来たり、ホテルへ会いに来たりしておられ、先生の人望と台湾人の信義の厚いことを知りました。

親善訪問を終わってからの観光では、風光明媚な日月潭へ行き、蒋介石の別荘だったレストランで食事をしたり、昆虫・蝴蝶の博物館を見学し、一匹が4,000万円もする蝶や3,000坪の土地と交換した蝶を見てびっくりしました。台北見学では故宮博物館が素晴らしく、中国文化の深遠なことと蒋介石の偉大さを痛感しました。

有意義な楽しい旅行ができ、ロータリーの御陰とこの企画に大変に尽力下さいました高橋一夫さんとツーリストの吉田さんに感謝致します。

**幹事報告： 内山(辰)幹事**

・例会変更のお知らせ

燕ロータリークラブ(4月21日)休会

4月22日(金)例会場変更 分水、吉田、燕合同観桜会 吉田町橋畔楼 6:00

・新発田ロータリークラブより 第35回県下ロータリークラブ親睦ゴルフ大会のご案内  
とき 6月1日(水) ところ 紫雲ゴルフクラブ、加治川・飯豊コース

・三条南ロータリークラブより

20周年記念式典のご案内が会長、幹事あてにとどいております。

とき 6月5日(日) ところ 県央地域地場産業振興センター

登録受付 11:30~12:30 登録料 1名 15,000円

・打田ロータリークラブより 認証状伝達式のご案内がとどいております。

**ニコニコBOX ￥22,000**



斎藤(弘)君 滝口県議の卓話を期待しております。

広瀬君 今日都合で早退させて頂きます。申し訳ございません。

高橋(一)君、五十嵐(晋)君、川又君、堀川君、小林(敬)君  
滝口恵介君を歓迎して。

松川君 鹿港ロータリークラブ親善訪問に参加し、台湾の戦友にも会い、皆さんの大活躍と成功を聞き、うれしく、楽しい旅行をして来ました。

近藤君 前回の例会、始めて卓話をしました。緊張してあがり冷汗が出ました。本当に30分間は長いですね。

松縄君 創立記念日の例会に出席出来ず失礼しました。

五十嵐(昭)君 先日の鹿港ロータリークラブ訪問を兼ねた台湾旅行は大変楽しい思い出になりました。ありがとうございました。  
創立記念例会欠席して申し訳ありませんでした。

堀川君 台湾旅行に参加させていただきました。  
4月6日創立記念日夜の例会欠席、申し訳ありませんでした。

杉野君 台湾旅行無事帰って来ました。

日戸君 台湾組の無事帰還をお祝して。

熊倉君 } 台湾の鹿港ロータリークラブへ親善訪問に行き、国際親善をは  
内山(辰)君 } かることが出来ました。

財団ボックス ￥2,000

藤田(説)君 孫が難関を突破してやっと第三中学に入学出来ました。

**卓話： 信濃川テクノポリスと地域開発について**

県議会議員 滝口恵介殿

ロータリークラブは5年振りに寄せていただきました。今回は、信濃川テクノポリスについてお話をさせていただきます。

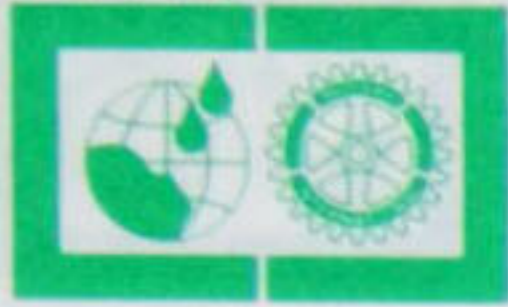
この4月に信濃川テクノポリスということで8市、6町、1村。13.5万haが指定されることになりました。全国で24箇所ということで、昭和59年に長岡が指定されたのでありますが、全国平均が8万haでありまして、指定にあたっては、信濃川テクノバレーということで広域的展開を目指しなさいという通産の指導があったわけでありまして。当初は、三条、燕、加茂が入っていませんでした。通産に大きな力が加わり、三条、燕、加茂の工業地帯が入らなければ長岡指定が受けられないと断られ、当時の県の大川企画調整部長が大変困って、私の所へ相談に見えたことがありました。お役人は頭が良いですね。信濃川の面積と自然公園等を除いて、15万ha以内に三条、燕、加茂を入れてこの問題を解決したわけですから。



新潟県が、産業という面でどの様になっているかを、製造品出荷額でみますと、昭和41年を100とし、61年では全国324、隣接4県、すなわち山形483、福島462、富山324、長野412、新潟は307と最も低いのであります。もう少し細かくみますと、41年から55年までは他県より伸びていたのですが、55年から61年の間に大きく落ち込んでまいりました。又、新潟県の12の生活圈でみますと、下ったのは五泉、十日町、糸魚川、上越、新潟、上ったのは三条、燕、長岡、小出等であり、オイルショック、円高と事ある毎に話題になっている三条、燕であります。県は勿論、全国平均でも上廻っており、この2月の県議会でも見習うべきだとの議論があったところです。

テクノポリスとは何であるかということですが、私自身が詳しいことは知りませんし、又、





テクノバレーに至っては、指定されて事務費負担だけさせられてと言い出す自治体もある始末です。そこで私の呼び掛けで、関係市、町、村、議員有志による勉強会をこの3月に開かせていただきました。約150人で通産省のテクノポリス関係のトップの方から来ていただき、3時間にわたり勉強させてもらいました。

テクノポリスとは、地域経済の自立化のための拠点づくりであって、公共投資財政に依存する脆弱構造から脱却し、先端技術産業の生産機能、研究機能の地方分散を図り、地場産業を活性化させ、地域自から新製品、新技術を生み出す力を持つことであります。

国は通産、建設、農水、国土庁が一体となり、必要によっては文部も加わり、やり抜くということであります。具体的には、テクノポリス特別償却、特別土地保有税の非課税措置、公共施設の重点整備、農地法等の処分の配慮等であります。

もし、三条県央地域が入っていなかったらと背筋の寒くなる思いがしたものです。

しかし、テクノポリス指定の本来の力を引き出し地域作りをするには、栄町や下田など、三条周辺が個々に小さな工業団地を作り、三条の企業の誘致に血道を上げている様では何にもなりません。三条は大学がない、高校も作れない、大企業も誘致できないと言いますが、これは力がないのではなく、土地がないのであり、土地が高いからであります。

三条市には、年間85億円以上の市税が入ります。加茂の3倍です。下田は5億6千万円、栄町はあれだけ三条の優良企業が進出していますが、8億8千万円で三条の10分の1です。10億円出して大学を作ろう、大きな工業団地を作り、企業誘致をしよう、大きな住宅団地を作ろうと金を投げ出せるのは、やはり三条市であります。唯、安くて広い土地がない。そこで県央地域の合併の話が出てくるのであります。

私が市議会に出させてもらい、県議会とも13年になりますが、63年度予算の様なことは初めてであります。毎年、10月頃になりますと、次年度予算の要望が三条市役所から出されるわけですが、いつも三条から出される要望は県で削られ、国で削られてしまうのですが、なんと、今年は景雲橋5億の要望に9億5千5百万円、長岡、見附、三条線2億5千万円のところ3億、初年度ということで籠場大橋が、8千万円のところ1億1千2百万円ということでした。

三条市が自分の持ち分に耐えられれば、公共下水道であれ、何であれ、十分に予算はつけてもらえます。これ等は、国も県も財政的に余裕が出てきただけでなく、この2月県議会でも、寒川土木部長より議会で、テクノポリス関連地域は、重点的に予算配分せよとの建設省からの通達がありました。答弁していることと大きく関係しているところであります。

道路、橋、下水、公園、中小企業、大学校をはじめ、各種研究、試験機関等の整備を含めて、いよいよチャンス到来ということで、私自身も大いに頑張りたいと思っております。

---

次 週 例 会      4月27日      次期役員の発表

次々週例会      5月11日      卓話 須田紀夫会員

---